

各 位

宮 崎 県 宮 崎 市 新 栄 町 3 3 番 地
株 式 会 社 コ ス モ ス 薬 品
代 表 取 締 役 社 長 宇 野 正 晃
(コード番号：3349)

問 い 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 小 野 幸 弘
管 理 本 部 長

T E L 0985 - 62 - 1355 (代表)

平成 17 年 5 月 期 第 1 四 半 期 (連 結) 業 績 状 況

1. 業 績

(1) 平成 17 年 5 月 期 第 1 四 半 期 の 業 績 (平 成 16 年 6 月 1 日 ~ 平 成 16 年 8 月 31 日)

	平成 17 年 5 月 期 第 1 四 半 期 (当 四 半 期)	前 期 (通 期)
	百万円	百万円
売 上 高	17,693	59,413
営 業 利 益	513	1,669
経 常 利 益	574	1,890
第 1 四 半 期 (当 期) 純 利 益	289	947
総 資 産	20,483	17,543
株 主 資 本	2,381	2,147

(注) 前年同期につきましては、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

(2) 部門別売上高

	平成 17 年 5 月 期 第 1 四 半 期 (当 四 半 期)		前 期 (通 期)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
	百万円	%	百万円	%
医 薬 品	3,832	21.7	13,306	22.4
化 粧 品	3,077	17.4	10,923	18.4
雑 貨	2,651	14.9	10,046	16.9
食 品	7,811	44.2	24,147	40.6
そ の 他	319	1.8	988	1.7
合 計	17,693	100.0	59,413	100.0

(注) 前年同期につきましては、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	平成 17 年 5 月 期 第 1 四 半 期 (当 四 半 期)	前 期 (通 期)
	百万円	百万円
営業活動による キャッシュ・フロー	31	1,240
投資活動による キャッシュ・フロー	821	3,136
財務活動による キャッシュ・フロー	2,095	2,378
現金及び現金同等物の 第 1 四 半 期 (当 期) 末 残 高	3,994	2,689

2. 業績の状況(平成 16 年 6 月 1 日～平成 16 年 8 月 31 日)

(1)業績

当第 1 四半期におけるわが国経済は、輸出と設備投資を中心とする企業収益の改善を受け、「雇用環境」に対する期待感から消費マインドは回復を続けております。

この消費マインドの改善が牽引となり、個人消費も拡大し、先行きの不透明感はあるものの全体として、景気の改善傾向は当面持続すると見られております。

このような状況におきまして、当社は「良い接客」とクリンリネスの徹底を図るとともに医薬品・化粧品の販売強化に注力してまいりました。

店舗面におきましては、12 店舗の新規出店(うち調剤薬局 1 店舗)を行い、併せてスクラップアンドビルドにより 1 店舗を閉鎖致しました。これにより当四半期連結会計期間末の店舗数は 137 店舗となりました。

この結果、当四半期連結会計期間における売上高は 17,693 百万円、営業利益は 513 百万円、経常利益 574 百万円、第 1 四半期純利益 289 百万円となりました。

(2)キャッシュ・フロー

当第 1 四半期における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、長期借入金の返済、たな卸資産の増加、法人税等の支払、有形固定資産の取得、建設協力金の差入による支出等の減少要因があったものの、長期借入による収入、仕入債務の増加、税金等調整前第 1 四半期純利益等の増加要因により、前期末に比べ 1,305 百万円増加し、当第 1 四半期末には 3,994 百万円となりました。

また、当第 1 四半期間中における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 31 百万円となりました。これは主に仕入債務の増加額 1,118 百万円、税金等調整前第 1 四半期純利益 570 百万円等による増加要因があったものの、たな卸資産の増加額 689 百万円、法人税等の支払額 656 百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は 821 百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 509 百万円、建設協力金の差入による支出 335 百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は 2,095 百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出 930 百万円、配当金の支払額 37 百万円の減少要因があったものの、長期借入による収入 2,300 百万円、短期借入金の純増加額 762 百万円によるものであります。

3. 当連結会計期間の見通し(平成 16 年 6 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日)

わが国経済の今後につきましては、依然として不透明感が強く、所得税定率減税の廃止や年金負担率の引き上げ等、国民負担増への懸念から消費マインドに牽引される個人消費の回復に翳りが出てくることが予想され、一時的な景気の調整局面を向かえるものと予想されます。

ドラッグストア業界におきましては、小売業の中で数少ない成長業態として業績を伸ばしてきておりますが、医薬品 371 品目のコンビニ販売が解禁になるなど、業界といたしましては、ますます競争が激しくなり企業の淘汰も更に進むものと思われま

す。当期の見通しにつきましては、九州北部を中心とした店舗展開を行い、平成 17 年 5 月末までに 39 店舗の出店(うち 12 店舗は第一四半期に出店済)を予定しております。また、医薬品・化粧品販売の継続的強化により利益確保を図ってまいります。また、医薬品・化粧品販売の継続的強化により利益確保を図ってまいります。

以上の状況を考慮して、当期通期の見通しにつきましては、売上高 80,953 百万円、経常利益 2,724 百万円、当期純利益 1,369 百万円を見込んでおります。

平成 17 年 5 月期の連結業績予想(平成 16 年 6 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	37,412	1,193	588
通 期	80,953	2,724	1,369

(参考) 1 株当たりの予想当期純利益(通期) 164 円 98 銭

業績予想に関する注意事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、将来の予想数値を確約・保証するものではありません。

予想数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

4. 第1四半期連結財務諸表

(1) 第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期連結会計期間期末 (平成16年8月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年5月31日)			
	注記 番号	金 額	構成比	注記 番号	金 額	構成比
(資産の部)			%			%
流動資産						
1. 現金及び預金		4,254			2,941	
2. 売掛金		46			38	
3. たな卸資産		6,192			5,502	
4. その他		1,118			872	
貸倒引当金		0			0	
流動資産合計		11,611	56.7		9,355	53.3
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	1, 2	3,949		1, 2	3,795	
(2) その他	1	127		1	121	
(3) 土地	2	325		2	331	
(4) 建設仮勘定		284			135	
有形固定資産合計		4,687	22.9		4,384	25.0
2. 無形固定資産		13	0.1		13	0.1
3. 投資その他の資産						
(1) 建設協力金		1,905			1,646	
(2) 差入敷金保証金		1,784			1,717	
(3) その他		481			427	
投資その他の資産合計		4,170	20.3		3,790	21.6
固定資産合計		8,871	43.3		8,188	46.7
資産合計		20,483	100.0		17,543	100.0

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期連結会計期間期末 (平成16年8月31日)			前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年5月31日)		
	注記 番号	金 額	構成比	注記 番号	金 額	構成比
(負債の部)			%			%
流動負債						
1. 買掛金		8,976			7,857	
2. 短期借入金	2	1,919		2	1,157	
3. 未払法人税等		285			665	
4. 閉店損失引当金					9	
5. その他	3	1,121		3	1,284	
流動負債合計		12,303	60.1		10,973	62.6
固定負債						
1. 長期借入金	2	5,392		2	4,022	
2. 退職給付引当金		42			40	
3. 役員退職慰労引当金		340			336	
4. その他		22			22	
固定負債合計		5,798	28.3		4,422	25.2
負債合計		18,101	88.4		15,396	87.8
(資本の部)						
資本金		241	1.2		241	1.4
資本剰余金		178	0.9		178	1.0
利益剰余金		1,960	9.5		1,726	9.8
その他有価証券評価差額金		1	0.0		1	0.0
資本合計		2,381	11.6		2,147	12.2
負債資本合計		20,483	100.0		17,543	100.0

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2)第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期連結会計期間 自平成16年6月1日 至平成16年8月31日			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自平成15年6月1日 至平成16年5月31日		
		注記 番号	金 額	百分比	注記 番号	金 額	百分比
売上高			17,693	100.0		59,413	100.0
売上原価			13,639	77.1		46,413	78.1
売上総利益			4,053	22.9		12,999	21.9
販売費及び一般管理費							
1. 給与及び賞与		1,752			5,462		
2. 退職給付費用		4			14		
3. 役員退職慰労引当金繰入		4			17		
4. 地代家賃		492			1,604		
5. その他	1	1,286	3,540	20.0	4,230	11,330	19.1
営業利益			513	2.9		1,669	2.8
営業外収益							
1. 受取利息		6			23		
2. オンライン手数料		25			102		
3. 受取家賃		3			20		
4. 受取協賛金		9			13		
5. 器具備品受贈益		22			65		
6. その他		27	95	0.5	105	330	0.6
営業外費用							
1. 支払利息		30			88		
2. その他		4	34	0.2	20	109	0.2
経常利益			574	3.2		1,890	3.2
特別利益							
1. 固定資産売却益					0	0	0.0
特別損失							
1. 固定資産売却損		0					
2. 固定資産除却損		3			61		
3. 店舗解約違約損					43		
4. 閉店損失引当金繰入			3	0.0	9	113	0.2
税金等調整前第1四半期 (当期)純利益			570	3.2		1,777	3.0
法人税、住民税及び事業税	2		281	1.6		830	1.4
第1四半期(当期)純利益			289	1.6		947	1.6

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間 自平成16年6月1日 至平成16年8月31日	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・フロー計算書 自平成15年6月1日 至平成16年5月31日
区 分	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	570	1,777
減価償却費	84	297
支払利息	30	88
売上債権の増加額	7	0
たな卸資産の増加額	689	1,124
仕入債務の増加額	1,118	654
その他	380	289
小 計	726	1,983
利息及び配当金の受取額	0	4
利息の支払額	38	68
法人税等の支払額	656	678
営業活動によるキャッシュ・フロー	31	1,240
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
建設協力金の差入による支出	335	795
建設協力金の返還による収入	25	81
敷金保証金の差入による支出	71	566
敷金保証金の返還による収入	4	47
有形固定資産の取得による支出	509	1,783
その他	64	120
投資活動によるキャッシュ・フロー	821	3,136
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加額	762	389
長期借入による収入	2,300	3,250
長期借入金の返済による支出	930	1,242
配当金の支払額	37	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,095	2,378
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額		3
・ 現金及び現金同等物の増加額	1,305	486
・ 現金及び現金同等物の期首残高	2,689	2,202
・ 現金及び現金同等物の第1四半期(当期)末残高	3,994	2,689

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

項 目	当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日	前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日
1. 連結の範囲に関する事項	連結子会社の数 2 社 当社の子会社は株式会社コスモス・コーポレーション及び株式会社グリーンフラッシュであり、当該会社を連結しております。	連結子会社の数 2 社 当社の子会社は株式会社コスモス・コーポレーション及び株式会社グリーンフラッシュであり、当該会社を連結しております。 株式会社グリーンフラッシュについては、当連結会計年度において新たに設立したことにより、連結の範囲に含めることと致しました。
2. 持分法の適用に関する事項	持分法の適用の対象となる関連会社等はありません。	同 左
3. 連結子会社の決算日等に関する事項	連結子会社の第 1 四半期の決算日は、第 1 四半期連結決算日と一致しております。	連結子会社の事業年度の決算日は連結決算日と一致しております。
4. 会計処理基準に関する事項 (1)重要な資産の評価基準及び評価方法	<p>イ 有価証券 その他有価証券 (イ) 時価のあるもの 第 1 四半期連結決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。 (ロ) 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>ロ たな卸資産 (イ) 商品 売価還元法による原価法を採用しております。 (ロ) 貯蔵品 最終仕入原価法を採用しております。</p>	<p>イ 有価証券 その他有価証券 (イ) 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。 (ロ) 時価のないもの 同 左</p> <p>ロ たな卸資産 (イ) 商品 同 左 (ロ) 貯蔵品 同 左</p>
(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法	<p>イ 有形固定資産 定率法を採用しております。 但し、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下の通りであります。 建物及び構築物 6 年～47 年</p> <p>ロ 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5 年)に基づく定額法を採用しております。</p> <p>ハ 長期前払費用 定額法を採用しております。</p>	<p>イ 有形固定資産 同 左</p> <p>ロ 無形固定資産 同 左</p> <p>ハ 長期前払費用 同 左</p>

項 目	当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日	前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日
(3)重要な引当金の計上基準	<p>イ 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。</p> <p>ロ 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計期間末における退職給付債務の見込額に基づき、第 1 四半期連結会計期間末に発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>ハ 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく第 1 四半期連結会計期間末要支給額を計上しております。</p> <p>ニ</p>	<p>イ 貸倒引当金 同 左</p> <p>ロ 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>ハ 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p> <p>ニ 閉店損失引当金 店舗の閉鎖に伴い発生する損失に備えるため、店舗閉店により見込まれる閉店関連損失額を計上しております。 (追加情報) 当連結会計年度末において店舗閉店に伴い損失の発生が見込まれることとなったため、閉店に関連して見込まれる損失を引当計上することと致しました。 これにより、特別損失として閉店関連損失見込額 9 百万円を計上しております。</p>
(4)重要なリース取引の処理方法	<p>リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同 左</p>
(5)重要なヘッジ会計の方法	<p>イ ヘッジ会計の方法 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>ロ ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 … 金利スワップ ヘッジ対象 … 借入金の利息</p>	<p>イ ヘッジ会計の方法 同 左</p> <p>ロ ヘッジ手段とヘッジ対象 同 左</p>

項 目	当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日	前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日
	<p>八 ヘッジ方針</p> <p>当社は、借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約ごとに行っております。</p> <p>二 ヘッジの有効性評価の方法</p> <p>リスク管理方針に従って、以下の条件を満たす金利スワップを締結しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> .金利スワップの想定元本と長期借入金の元本金額が一致している。 .金利スワップと長期借入金の契約期間、及び満期が一致している。 .長期借入金の変動金利のインデックスが、TIBOR+1.5%で一致している。 .長期借入金と金利スワップの金利改定条件が一致している。 .金利スワップの受払い条件が、スワップ期間を通じて一定である。 <p>従って金利スワップの特例処理の要件を満たしており、その判定をもって有効性の判定に代えております。 (決算日における有効性の評価を省略しております。)</p>	<p>八 ヘッジ方針</p> <p>同 左</p> <p>二 ヘッジの有効性評価の方法</p> <p>同 左</p>
(6) その他四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。</p>	<p>同 左</p>
5 . 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	<p>連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引出可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資であります。</p>	<p>同 左</p>

注 記 事 項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第 1 四半期連結会計期間 (平成 16 年 8 月 31 日)	前連結会計年度 (平成 16 年 5 月 31 日)
<p>1 . 有形固定資産の減価償却累計額 877 百万円</p> <p>2 . 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りであります。 建物及び構築物 898 百万円 土地 263 百万円 担保付債務は次の通りであります。 短期借入金 210 百万円 長期借入金 454 百万円</p> <p>3 . 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動負債の「その他」として表示しております。</p>	<p>1 . 有形固定資産の減価償却累計額 842 百万円</p> <p>2 . 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りであります。 建物及び構築物 942 百万円 土地 286 百万円 担保付債務は次の通りであります。 短期借入金 225 百万円 長期借入金 517 百万円</p> <p>3 .</p>

(四半期連結損益計算書関係)

当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日	前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日
<p>1 . 減価償却実施額 有形固定資産 84 百万円 無形固定資産 0 百万円</p> <p>2 . 当第 1 四半期連結会計期間における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しているため法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。</p>	<p>1 . 減価償却実施額 有形固定資産 296 百万円 無形固定資産 0 百万円</p> <p>2 .</p>

(第 1 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日	前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日
<p>1 . 現金及び現金同等物の第 1 四半期末残高と、第 1 四半期連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 (平成 16 年 8 月 31 日現在)</p> <p>現金及び預金勘定 4,254 百万円 預入期間が 3 ヶ月を超える定期預金 259 百万円 現金及び現金同等物 <u>3,994 百万円</u></p>	<p>1 . 現金及び現金同等物の期末残高と、連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 (平成 16 年 5 月 31 日現在)</p> <p>現金及び預金勘定 2,941 百万円 預入期間が 3 ヶ月を超える定期預金 252 百万円 現金及び現金同等物 <u>2,689 百万円</u></p>

(リース取引関係)

当第1四半期連結会計期間 自平成16年6月1日 至平成16年8月31日	前連結会計年度 自平成15年6月1日 至平成16年5月31日																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																
(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (百万円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額 (百万円)</th> <th style="text-align: center;">第1四半期 期末残高 相当額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具・器具及び備品</td> <td style="text-align: center;">2,989</td> <td style="text-align: center;">983</td> <td style="text-align: center;">2,006</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">3,001</td> <td style="text-align: center;">988</td> <td style="text-align: center;">2,012</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (百万円)	減価償却 累計額 相当額 (百万円)	第1四半期 期末残高 相当額 (百万円)	工具・器具及び備品	2,989	983	2,006	車両運搬具	11	5	5	合 計	3,001	988	2,012	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (百万円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額 (百万円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具・器具及び備品</td> <td style="text-align: center;">2,528</td> <td style="text-align: center;">859</td> <td style="text-align: center;">1,669</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">2,539</td> <td style="text-align: center;">863</td> <td style="text-align: center;">1,675</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (百万円)	減価償却 累計額 相当額 (百万円)	期末残高 相当額 (百万円)	工具・器具及び備品	2,528	859	1,669	車両運搬具	11	4	6	合 計	2,539	863	1,675
	取得価額 相当額 (百万円)	減価償却 累計額 相当額 (百万円)	第1四半期 期末残高 相当額 (百万円)																														
工具・器具及び備品	2,989	983	2,006																														
車両運搬具	11	5	5																														
合 計	3,001	988	2,012																														
	取得価額 相当額 (百万円)	減価償却 累計額 相当額 (百万円)	期末残高 相当額 (百万円)																														
工具・器具及び備品	2,528	859	1,669																														
車両運搬具	11	4	6																														
合 計	2,539	863	1,675																														
(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額	(2) 未経過リース料期末残高相当額																																
<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">556 百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">1,494 百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,051 百万円</td> </tr> </table>	1年内	556 百万円	1年超	1,494 百万円	合 計	2,051 百万円	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">464 百万円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">1,238 百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,702 百万円</td> </tr> </table>	1年内	464 百万円	1年超	1,238 百万円	合 計	1,702 百万円																				
1年内	556 百万円																																
1年超	1,494 百万円																																
合 計	2,051 百万円																																
1年内	464 百万円																																
1年超	1,238 百万円																																
合 計	1,702 百万円																																
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額																																
<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">132 百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">124 百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">10 百万円</td> </tr> </table>	支払リース料	132 百万円	減価償却費相当額	124 百万円	支払利息相当額	10 百万円	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">462 百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">435 百万円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">37 百万円</td> </tr> </table>	支払リース料	462 百万円	減価償却費相当額	435 百万円	支払利息相当額	37 百万円																				
支払リース料	132 百万円																																
減価償却費相当額	124 百万円																																
支払利息相当額	10 百万円																																
支払リース料	462 百万円																																
減価償却費相当額	435 百万円																																
支払利息相当額	37 百万円																																
(4) 減価償却費相当額の算定方法	(4) 減価償却費相当額の算定方法																																
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同 左																																
(5) 利息相当額の算定方法	(5) 利息相当額の算定方法																																
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。	同 左																																

(有価証券関係)

当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 16 年 8 月 31 日現在)

1 . その他有価証券で時価のあるもの

(単位 : 百万円)

	取 得 原 価	四半期連結貸借対照表計上額	差 額
(1) 株式	7	9	2

2 . 時価評価されていない主な有価証券の内容

(単位 : 百万円)

	四半期連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式 (店頭売買株式を除く)	2

前連結会計年度 (平成 16 年 5 月 31 日現在)

1 . その他有価証券で時価のあるもの

(単位 : 百万円)

	取 得 原 価	連結貸借対照表計上額	差 額
(1) 株式	7	9	2

2 . 時価評価されていない主な有価証券の内容

(単位 : 百万円)

	連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式 (店頭売買株式を除く)	2

(デリバティブ取引関係)

当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 16 年 8 月 31 日現在)

ヘッジ会計を適用しているため、開示の対象から除いております。

前連結会計年度 (平成 16 年 5 月 31 日現在)

ヘッジ会計を適用しているため、開示の対象から除いております。

(1 株当たり情報)

当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日		前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日	
1 株当たり純資産額	318 円 71 銭	1 株当たり純資産額	570 円 00 銭
1 株当たり第 1 四半期純利益	38 円 69 銭	1 株当たり当期純利益	248 円 70 銭
<p>なお、潜在株式調整後 1 株当たり第 1 四半期純利益額については、潜在株式が存在していないため、記載しておりません。</p> <p>平成 16 年 5 月 5 日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成 16 年 7 月 20 日付で普通株式 1 株を 2 株とする株式分割を実施しております。</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度会計期間における 1 株当たり情報はそれぞれ以下の通りとなります。</p>		<p>なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益額については、潜在株式が存在していないため、記載しておりません。</p> <p>平成 15 年 7 月 31 日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成 15 年 9 月 1 日付で普通株式 1 株を 1,000 株とする株式分割を実施しております。</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における 1 株当たり情報はそれぞれ以下の通りとなります。</p>	
1 株当たり純資産額	285 円 00 銭	1 株当たり純資産額	325 円 96 銭
1 株当たり当期純利益	124 円 35 銭	1 株当たり当期純利益	67 円 24 銭
(注) 1 株当たり第 1 四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。		(注) 1 株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。	
	当第 1 四半期連結会計期間 自 平成 16 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 8 月 31 日		前連結会計年度 自 平成 15 年 6 月 1 日 至 平成 16 年 5 月 31 日
1 株当たり第 1 四半期純利益金額		1 株当たり当期純利益金額	
第 1 四半期純利益(百万円)	289	当期純利益(百万円)	947
普通株主に帰属しない金額(百万円)		普通株主に帰属しない金額(百万円)	18
(うち利益処分による役員賞与金)	()	(うち利益処分による役員賞与金)	(18)
普通株式に係る第 1 四半期純利益(百万円)	289	普通株式に係る当期純利益(百万円)	929
普通株式の期中平均株数(株)	7,472,000	普通株式の期中平均株数(株)	3,736,000

(重要な後発事象)

当第1四半期連結会計期間 自平成16年6月1日 至平成16年8月31日	前連結会計年度 自平成15年6月1日 至平成16年5月31日						
<p>該当事項はありません。</p>	<p>平成16年5月5日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行しております。</p> <p>1.平成16年7月20日をもって普通株式1株につき2株に分割しております。</p> <p>(1)分割により増加する株式数 普通株式 3,736,000株</p> <p>(2)分割方法 平成16年5月31日最終の株主名簿に記載された株主の所有株式数を1株につき2株の割合をもって分割しております。</p> <p>2.配当起算日 平成16年6月1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当連結会計年度における1株当たり情報については、それぞれ以下の通りであります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">前連結会計年度</th> <th style="text-align: center;">当連結会計年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1株当たり純資産額 162円98銭</td> <td style="text-align: center;">1株当たり純資産額 285円00銭</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1株当たり当期純利益 33円62銭</td> <td style="text-align: center;">1株当たり当期純利益 124円35銭</td> </tr> </tbody> </table> <p>潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。</p>	前連結会計年度	当連結会計年度	1株当たり純資産額 162円98銭	1株当たり純資産額 285円00銭	1株当たり当期純利益 33円62銭	1株当たり当期純利益 124円35銭
前連結会計年度	当連結会計年度						
1株当たり純資産額 162円98銭	1株当たり純資産額 285円00銭						
1株当たり当期純利益 33円62銭	1株当たり当期純利益 124円35銭						

(その他)

当四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書は、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく会計監査人の手続きを実施しております。